

# 蒼天

Volume 5  
2006.06

会長からの  
ごあいさつ

## 向

夏のみぎり、会員の皆様におかれましては益々ご健勝の事と存じます。

日頃は同窓会の活動にご理解ご協力を賜り誠にありがとうございます。同窓会も本年度で5年目。活動大綱という第2期に入りました。「更なる実験的事業の展開」がひとつのテーマとなっております。節目となる本年、昨年までの経験を生かして各地の支部事業の更なる展開、長年の課題である同窓会ホームページの変身、また運営体制にも様々な形で切った張ったの大手術を施すべく大きくメスをふるう？一年として参る所存であります。

今想う我が同窓会は、「結んで開いて手を打つて、結んで……」という子供の頃に歌った歌に似ていると思っています。

いずれは出来る「伝統」という様なものが、とうとうと流れる時間の中、伝えられるなかで作られていくものであるならば、あえて拡散した状態で運動を続ける（まるで顕微鏡で見えるブラウン運動の観察その軌跡の中で、自然に見えてきたある種のパターンを取り出し、加工強化、鍛錬、訓練、淘汰したいと思っています。それは、たとえば地図を見るときよりも、作る作業に近いのですが、地形自体も流動変化し続ける中での測量作業に似て、困難さが伴いますが、その不安とスリリングさを楽しみながらも格闘していきたいと強気に考えております。

今年度も皆様のご理解ご協力を、宜しく願っています。

平成18年6月吉日  
瓜生山同窓会会長 日良義夫

## さよなら南棟!!

あの南棟が建替えられます。1978年に望天館に次ぐ、2番目の校舎として建てられた南棟は正式名称を「望天館2号」といい、通称望天館「南棟」と親しまれてきました。1978年度当初から2000年度まで使用した陶芸コースには愛着の深い建物ですが、他にも洋画、ビジュアルデザイン、造園、インテリアデザイン、立体、彫刻、染織、購買、学食、自治会、瓜生山祭実行委員会、クラブボックスなど様々な役割を果たしてきました。しかし建物の老朽化、数年前に崩落した南棟東側斜面の補強、松麟館への縦動線の確保等により、今回建替えられることになりました。この蒼天がお手元へ届く頃には解体作業に入っていることでしょう。

新しい建物は2008年度竣工を目指す、隈研吾さんが設計を進めています。現時点の計画では、全学生が利用できる共通工房、1階には2層吹抜けの大きなピロティ、3階には、現在の約2倍の学生食堂が生まれます。2008年春の新校舎を楽しみにしていきたい。



京都造形芸術大学・京都芸術短期大学  
瓜生山同窓会会報

編集・発行：瓜生山同窓会事務局

T 6066 8271

京都市左京区北白川瓜生山2-116



# 瓜生山同窓会 懇親会・のびる案内

## ●総会

日時…平成18年7月30日(日)15時  
場所…京都造形芸術大学 瓜生山キャンパス  
人間館4階 NA401教室

## 式次第

- 1、会長挨拶
- 2、平成17年度事業報告について
- 3、平成17年度決算について
- 4、平成18年度事業計画案について
- 5、平成18年度予算案について
- 6、その他  
以上

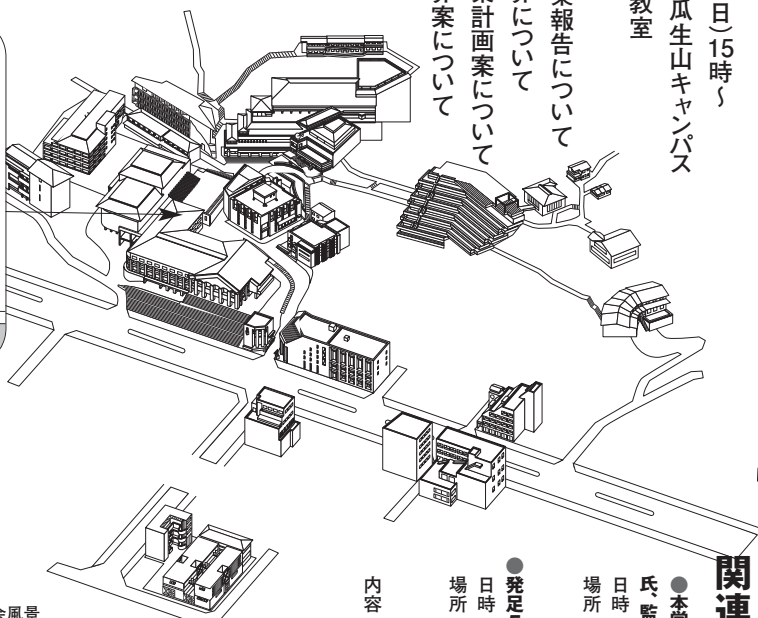
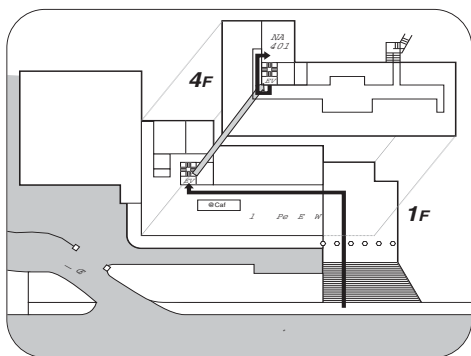
我が「瓜生山同窓会」も発足し、5年目の春を迎えました。役員も入れ替わり、「常に初心に帰ろう」と心がけながら試行錯誤を繰り返しております。当会といたしましては会員数の更なる増加に伴い、益々当会の使命の重要性を痛感している次第です。

今後、これまでの事業で得たものを最大限に生かし、更に精進してまいろうと今年度事業計画を遂行中です。

同窓会の呼びかけで懐かしい人と集うだけでなく、一歩踏み込んだ会員の皆様からの「積極的なアプローチ」を期待します！

つきましては右記のとおり総会・懇親会を開催したく、ご案内を申し上げます。

皆様ご多忙とは存じますが、万障お繰り合わせの上、是非ともご参加ください。▲



## ●関連企画

●本学映像コース卒業生サオマヒロ氏、監督デビュー作品「捨て犬上映会」  
日時…13時30分  
場所…京都造形芸術大学 瓜生山キャンパス 映像ホール

## ●発足5周年記念懇親会

日時…16時00分～18時00分  
場所…京都造形芸術大学 瓜生山キャンパス ラウンジTE NSHIN

## ●内容

立食形式の懇親会。卒業生による和太鼓演奏や現役学生生の三味線演奏、又豪華商品が当たる抽選会も予定しております。どうかお楽しみください。先生方も出席されまふ。同窓生お話し合わせの上、ふるってご参加下さい。

●2005年度の懇親会風景



# TOKYODOSOKAI 2006 東京同窓会 ●予告

## 第5回東京同窓会を開催します

首都圏のコミュニティーとして好評を頂き、今年で第5回を迎える東京同窓会。昨年に続き、東京南青山で開催いたします。

日時…平成18年8月5日(土)  
18時30分～20時30分(受付18時)  
会場…スパイラルガーデン(東京都港区南青山5-6-23/最寄駅…東京メトロ「表参道」)

※出席教員および作家については後日Web同窓会及び携帯サイトに掲載します。

詳細は追ってお知らせいたします。尚、郵送による案内は関東地区在住の会員のみを対象としております。その他の地区の参加希望者は総会返信葉書の東京同窓会参加希望欄「案内希望」にチェックマークをつけて頂くか、同窓会ホームページよりメールでお知らせ下さい。

混沌から躍り出る星たち2006展  
卒業制作展の選抜作品と卒業生招待作家による展覧会「混沌から躍り出る星たち2006展」が今年も左記の日程で開催されます。



●第4回東京同窓会風景

## 第2回 東京コミュニティネットを開催します

第1回の企画も大勢の同窓会生でにぎわい好評を博しました。さらにネットワークを広げていくために第2回を開催する運びとなりました。

情報デザイン学科の鈴鹿芳康教授をお招きしてのワークショップ企画と、ネットワーク懇親会を行います。



●第1回東京コミュニティネット開催風景

会場…平成19年3月31日(土)  
13時30分～16時30分(受付13時)

詳細ご案内を東京同窓会と同様に致します。関東地区以外在住でご案内を希望される方は、総会返信葉書の案内希望欄にチェックマークを入れて下さい。

## ●京都

会場…ギャリリ・オーブ (瓜生山キャンパス人間館一階)  
会期…6月29日(木)～8月1日(火)  
10時30分～18時30分  
オープニングレセプション  
6月29日(木)18時  
ギャリリートーク&シンポジウム  
7月13日(木)13時～16時

## ●東京

会場…スパイラルガーデン  
会期…8月4日(金)～8月12日(土)  
11時～20時  
アーティストトーク  
8月4日(金)17時半～18時半  
オープニングレセプション  
19時半

※詳細はASPサイト(<http://www.asp-k.com>)、近日公開の混沌展案内ページをご覧ください。

# 平成17年度 事業報告

# キャラバン同窓会報告

九州において、はじめて支部活動が開催されるなど、各支部の動きが活発になり、活動の継続が大切だと実感いたしました。

【1】静岡会場  
10月23日(日)静岡商工会議所会館  
【公開講座】「名勝清見寺庭園と西園寺公望の坐漁荘」尼崎博正先生・清見寺を見学後、坐漁荘において京都清風荘と比較しながら西園寺侯の煎茶趣味を考察しました。

【2】倉敷会場  
10月30日(日)倉敷国際ホテル  
【公開講座】「花は何を語るか 西吹絵画における花のモチーフ」高階秀爾先生

【懇親会】高階秀爾先生/高梨武彦先生/松井利夫先生・情報サイエンス先生、仁城吉福の「芸術環境演習」の話題など、様々な交流が持たれました。

【3】仙台会場  
11月3日(木)仙台市民会館  
【公開講座】「仙台メダイアテックに学ぶ」小野映彦先生・世界的現代建築である、仙台メダイアテックについて、熱く語られました。

【懇親会】小野映彦先生/大石義一先生

【4】名古屋会場  
11月13日(日)ホテルサンルート名古屋  
【公開講座】「これでデッサン力は大幅アップ!」中原史雄先生・モデルさんを前にし、参加者が一心不乱にデッサンに励む姿が印象的な講座でした。

【懇親会】中原史雄先生/高木光司先生

【5】札幌会場  
11月20日(日)「北海道立道民活動センター」  
【公開講座】「日本民俗学と北方文化」鎌田東二先生

【懇親会】鎌田東二先生/吉川充先生・北海道支部の設立に向けて活発な交流が持たれました。

【6】福岡会場  
1月21日(土)「福岡ガーデンパレス」  
【公開講座】「アジアから日本絵画を考える」畠中光享先生

【懇親会】畠中光享先生/山田節子先生・九州支部の活動として「九州アンデパンダン展」が同時期に福岡県立美術館で開催されました!!

【7】金沢会場  
1月28日(土)「金沢21世紀美術館」  
【公開講座】「Alternative Paradise」もうひとつの楽園展・現代の工芸について同館学芸課長の不動美里様が語られました。

【懇親会】上村博先生/松井利夫先生

# 平成18年度 事業計画及び予算案

■平成18年度 事業計画案および年間スケジュール(案)  
【基】基本事業 / 【特】特別事業 / 【支】支部事業

本部事業... web同窓会及び携帯サイトのリニューアルに重点をおき、サーバ移行を台めた、情報提供の充実化をはかる。

支部事業... 昨年の東京・福岡の支部事業をガイドラインに、各支部の企画を重視して、キャラバン同窓会に反映できるよう大学との連携をはかる。東京支部事業として「コミュニティネット」を開催。

その他... 役員会、幹事会開催適宜定期的にweb更新作業会則改定

分科会、支部、OB展等の会員援助事業 コンペ等企画等。

【基】平成17年度決算報告  
平成18年度事業計画案及び予算案の確定

【基】会報誌発行・総会告知  
【基】東京同窓会告知  
【基】総会開催(NA401・15時開始)

【基】東京同窓会開催  
【特】キャラバン同窓会開催  
【支】支部事業を含む

【基】中間調査実施  
【基】中間報告会及び役員選開催

【特】webリニューアル完了  
【支】福岡アンデパンダン展  
【基】平成19年度事業計画案及び予算案確定

【支】東京コミュニティネット  
【基】平成18年度監査および決算

## 平成17年度 瓜生山同窓会 決算書(案)

収入の部 (平成17年4月1日～平成18年3月31日)		
科目	予算	実績
会費収入	25,800,000	24,240,000
事業収入		28,000
預金利息		5,932
前年度繰越金	84,989,640	84,989,640
収入合計	110,789,640	109,263,572

支出の部		
科目	予算	実績
総会費	350,000	298,562
役員会・幹事会費	700,000	1,044,745
会報発行費	300,000	430,600
会報郵送料	1,400,000	1,288,565
事業費		
OB・OG展援助費	800,000	515,000
同窓会本部事業費 (Web同窓会費)	1,500,000	147,000
東京同窓会費	600,000	317,672
支部活動費	1,200,000	522,733
その他地域活動費	600,000	355,175
分科会費	650,000	174,515
分科会予備費	300,000	0
小計	5,650,000	2,032,095
事務用品費	100,000	5,248
通信費	300,000	219,583
設備費	300,000	173,794
予備費	400,000	0
中計	9,500,000	5,493,192
次年度繰越金	101,289,640	103,770,380
支出合計	110,789,640	109,263,572

監査報告 各項監査の結果、正確であることを認証する  
2006年5月6日 監査 藤原 博子 ・ 松居 朋樹

## 平成18年度 瓜生山同窓会 予算書(案)

収入の部			
科目	2006年度予算	2005年度予算	備考
会費収入	24,510,000	25,800,000	2006年度通信5,130,000円(171名) 2006年度卒業生19,380,000円(646名)
預金利息		-	
前年度繰越金	103,770,380	84,989,640	
収入合計	128,280,380	110,789,640	

支出の部			
科目	2006年度予算	2005年度予算	備考
総会費	2,000,000	350,000	総会及び懇親会
役員会・幹事会費	1,000,000	700,000	
会報発行費	500,000	300,000	会報制作、印刷費16,000部
会報郵送料	1,500,000	1,400,000	会報誌郵送、会報誌発送ラベリング、封入、送付状印刷等+保護シール
事業費			
OB・OG展援助費	800,000	800,000	
同窓会本部事業費 (Web同窓会費)	1,500,000	1,500,000	サーバ移行に向けて/携帯サイトバージョンアップ・更新料
東京同窓会費	400,000	600,000	
支部活動費	2,400,000	1,200,000	TCN関連及び、東京支部含めて北海道・愛知・静岡等の4支部の活動活性化を想定
その他地域活動費	600,000	600,000	キャラバン同窓会等
分科会費	650,000	650,000	従来通りの分科会申請
分科会予備費	0	300,000	
小計	6,350,000	5,650,000	
事務用品費	100,000	100,000	
通信費	400,000	300,000	
設備費	500,000	300,000	
予備費	400,000	400,000	
支出合計	12,750,000	9,500,000	

# 先生方の講演会・個展開催情報

講演名・個展名	会場名	日程	教員名
「新道弘之展」	ちいさな藍美術館	4月1日(土)~7月31日(月)	新道弘之
公演:「奇妙な孤独vol.2」	京都芸術センター講堂	7月1日(土)~7月2日(日)	山田せつ子
「仁尾敬二個展」	「AOAO」京都 「ギャラリーギャラリー」京都	7月3日(月)~7月29日(土) 7月15日(土)~7月29日(土)	仁尾敬二
「三人展」	京都府立文化芸術会館	7月4日(火)~7月9日(日)	松生歩
「AZABU 10 BAN ART TEXTILE 展」	元麻布ギャラリー甲府 元麻布ギャラリー沖繩 元麻布ギャラリー富山	7月5日(水)~7月17日(月) 7月26日(水)~8月7日(月) 8月23日(水)~9月4日(月)	仁尾敬二、八幡はるみ
「金澤一水展」	ギャラリーなかわら	7月7日(金)~7月30日(日)	金澤一水
活動名:「中央アジアのウズベキスタンとアフガニスタンの国境を流れるアムダリヤ右河のギリシア都市の発掘」	中央アジア(ウズベキスタン、アフガニスタン)	7月中旬~8月末	芳賀満
「テキスタイルの未来形」	金沢21世紀美術館	7月22日(土)~8月7日(月)	大高亨、八幡はるみ、仁尾敬二、他
「風の展覧会-みえる風、みえない風-」	伊丹市立工芸センター	7月26日(水)~8月13日(日)	平瀬敏明
講演名:「文化財の修理と復元」	京都国立博物館	7月28日(金)	内田俊秀
「瓜生山歌舞伎「市川亀治郎の挑戦」」	本学春秋座	7月29日(土)~7月31日(月)	田口章子(コーディネイト)
講演名:「藝文学苑「茶の湯と周辺の文化」」	水戸常陽藝文センター	8月8日(火)	中村利則
「TODAY'S ART TEXTILE in BUSAN [CRAFT STORY]」	韓国(プサン)	8月21日(月)~9月2日(土)	大高亨、他
「イカタクスキスタイクイ」	C.A.P House (神戸)	9月3日(日)~9月10日(日)	
「Casa Sugimoto 2006」	Casa Sugimoto (京都市有形文化財杉本家住宅)	9月29日(金)~10月8日(日)	松井利夫
「個展「inwardness」松生歩展」	東京日本橋高島屋 名古屋高島屋 大阪高島屋 京都高島屋 横浜高島屋	9月6日(水)-9月12日(火) 9月13日(水)~9月19日(火) 9月27日(水)~10月3日(火) 10月11日(水)~10月17日(火) 10月25日(水)~10月31日(火)	松生歩
「大高亨個展」	「ギャラリーギャラリー」京都	9月29日(金)~10月14日(土)	大高亨

## 我が母校の2006年度!!

### 「夕涼祭」7月1日

「瓜生サーキット」と銘打ち、熱く爽やかに駆け抜けることをテーマに、昨年度以上に若さ弾ける夕涼祭となりそうです。ご期待下さい。

### 「瓜生山祭」11月1日~3日

夕涼祭同様「瓜生サーキット」のテーマのもと、初冬の風に熱気を送り込もうと、学生達は今から何かを画策中です。今年も面白くなりそうです。

### 「卒業制作展」2月28日~3月4日

来年も京都市美術館(学部生)と大学(大学院生)で同時開催です。中身の濃い4年間の集大成に期待が持てそうです。

### 「実社会と関わるプロジェクトは今年度も目白押し!」

「社会における芸術のありよう」と「社会で働く楽しさと大変さ」を、そして芸術を学んだ者がこんな世の中で必要とされていることを実感できるプロジェクトを提供するべく、今年には「井上道義オペラ舞台装置製作」「全国高等学校総合文化祭におけるワークショップ」「二条城ライトアップ」など、約20本のプロジェクトを計画しています。学生は、昨年以上に学外へどんどん活躍の場を広げています。

### 「宮本亜門氏が教授就任!」

舞台演出家の宮本亜門氏が今年度から芸術学部の教授となり、自身が演出する舞台の制作現場に学生をインターンシップとして受け入れ単位認定します。舞台制作現場に学生がインターンシップで入る授業は、日本では初めての試みです。

## 瓜生山同窓会 役員一覧

### 〈役員〉

〔会長〕 日良 義夫  
(短大ゼネラルゼミ1986年度卒9期生)  
(担当分野/ファッション/空間演出)

〔副会長〕 早野 素子  
(大学彫刻1994年度卒1期生)  
(担当分野/文化財・歴史遺産/陶芸)

〔副会長〕 山下 雅己  
(大学洋画1994年度卒1期生)  
(担当分野/洋画/染織テキスタイル)

〔書記〕 渡部 隆志  
(短大ゼネラルゼミ1987年度卒10期生)  
(担当分野/情報ビジュアルデザイン)

〔庶務〕 冨家 裕久  
(大学環境デザイン1995年度卒9期生)  
(担当分野/日本画/ランドスケープ環境)

〔庶務〕 菱田 太郎  
(大学彫刻1995年度卒2期生)  
(担当分野/彫刻/映像舞台)

〔監査〕 松居 朋樹  
(大学通信陶芸2001年度卒1期生)

〔幹事〕  
山本慶太(大学芸術学1997年度卒4期生)  
吉村龍二(短大美術史1989年度卒12期生)  
〔分野/文化財・歴史遺産〕  
長谷川 雅啓(大学文化財科学1998年度卒5期生)

〔分野/映像〕  
奥村直美(大学映像芸術2002年度卒2期生)  
池田亜耶子(短大映像1997年度卒12期生)

〔分野/舞台〕  
規矩泉美(大学舞台芸術2003年度卒1期生)

〔分野/日本画〕  
米田実(大学日本画1995年度卒2期生)  
内藤邦博(短大日本画1990年度13期生)

〔分野/洋画〕  
山下雅己(大学洋画1994年度卒1期生)  
山本芳正(短大洋画1980年度卒3期生)

〔分野/彫刻〕  
塚本敬次(大学彫刻1997年度卒4期生)  
小林博短(短大立体1990年度卒5期生)

〔分野/陶芸〕  
出口奈央子(大学陶芸002年度卒2期生)  
植松抽巳子(短大陶芸1996年度卒19期生)

〔分野/染織テキスタイル〕  
北村奈世(大学染織2001年度卒1期生)

志村徹也(短大染織1990年度卒13期生)  
〔分野/ファッション/空間演出〕  
遠藤伸也(大学空間デザイン2002年度卒2期生)  
野口学(大学ファッションデザイン2002年度卒2期生)  
バロン 利名(短大ファッションデザイン1991年度卒14期生)

〔分野/情報ビジュアルデザイン〕  
中田泉(大学情報デザイン1995年度卒2期生)  
渡部隆志(短大ビジュアルデザイン1987年度卒10期生)

〔分野/ランドスケープ環境〕  
冨家裕久(大学環境デザイン1995年度卒2期生)  
片石高幸(短大ランドスケープデザイン1981年度卒4期生)  
木村行伸(短大インテリアデザイン2000年度卒23期生)

〔支 部〕  
〔東京〕  
支部長 志村徹也(短大染織1990年度卒13期生)  
書記 江坂之(大学洋画1988年度卒5期生)  
熊沢 藤子(大学通信染織002年度卒5期生)  
大江 佐織(短大ゼネラルゼミ1992年度卒15期生)

〔静岡〕  
支部長 海野 正彦(大学通信芸術学099年度卒9期生)  
副支部長 森敏晴(大学通信陶芸2005年度卒5期生)

〔長野〕  
支部長 塚原 延夫(大学通信芸術学2004年度卒1期生)

〔愛知〕  
支部長 望月 多寿(大学通信陶芸001年度卒1期生)  
副支部長 寺尾 康代(短大陶芸1984年度卒7期生)  
副支部長 梅村 知礼(大学洋画1997年度卒4期生)

〔香川〕  
支部長 清水 晃(短大ビジュアルデザイン1979年度卒2期生)

〔広島〕  
支部長 中元 俊幸(大学通信洋画2001年度卒1期生)  
副支部長 井東 制子(大学通信洋画2001年度卒1期生)

〔福岡〕  
支部長 世良 彰彦(短大陶芸1980年度卒3期生)  
副支部長 世良 ヨシ(短大陶芸1981年度卒4期生)  
副支部長 内垣 由香(短大セラミクス1984年度卒17期生)

〔Web同窓会担当〕  
笠木 とも子(短大ビジュアルデザイン1990年度卒6期生)

## 訃報

本年2月20日、田辺昭三先生が逝去されました。享年72歳でした。

田辺先生は、1987年より京都芸術短期大学で教授として教鞭をとられ、1991年の京都造形芸術大学開設後は、教授として文化財科学コースの指導にあたられました。

1999年の退官後も、客員教授として大学の発展にご尽力されました。

ここに慎んで哀悼の意を表し、お知らせいたします。